



2026年6月15日

各位

会社名 株式会社T O ブックス
代表者名 代表取締役 本田 武市
(コード番号:500A、東証スタンダード)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 鳥海 裕喜
(TEL. 03-6452-5765)

剰余金の配当（上場後初配）及び配当方針に関するお知らせ

— 1株当たり76円・配当性向18.0% —

当社は、2026年7月29日開催予定の定時株主総会において、下記のとおり剰余金の配当を付議することを本日決定しましたので、お知らせいたします。

本配当は、2026年2月13日の東京証券取引所スタンダード市場への上場後、初めての配当となります。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026年3月16日公表)	前期実績 (2025年4月期)
基準日	2026年4月30日	同 左	2025年4月30日
1株当たり配当金	76円00銭	未 定	23円00銭
配当金総額	267百万円	—	69百万円
効力発生日	2026年7月30日	—	2025年7月31日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当方針について

当社は「継続的かつ安定的な株主還元」を基本方針とし、業績に連動した配当性向方式を採用しています。

2026年4月期は、複数のTVアニメ放映効果による電子書籍販売の拡大、および新刊拡充・既存電子書籍の積み上がりにより、売上高11,795百万円（前期比+25.1%）、営業利益1,984百万円（前期比+72.7%）と、2026年3月公表の修正後業績予想（売上高11,000～11,300百万円、営業利益1,700～1,900百万円）を上回る水準で着地しました。

こうした業績の達成を踏まえ、当期純利益1,310百万円（前期比+69.0%）に対し、配当性向18.0%に相当する1株当たり76円の期末配当を実施します。

3. 今後の株主還元方針

当社は継続的な株主還元を念頭に、配当性向を更に上昇させる方針です。

現時点ではIPの創出・メディアミックス展開への成長投資を優先しつつ、業績の拡大とともに段階的に還元水準を高めてまいります。

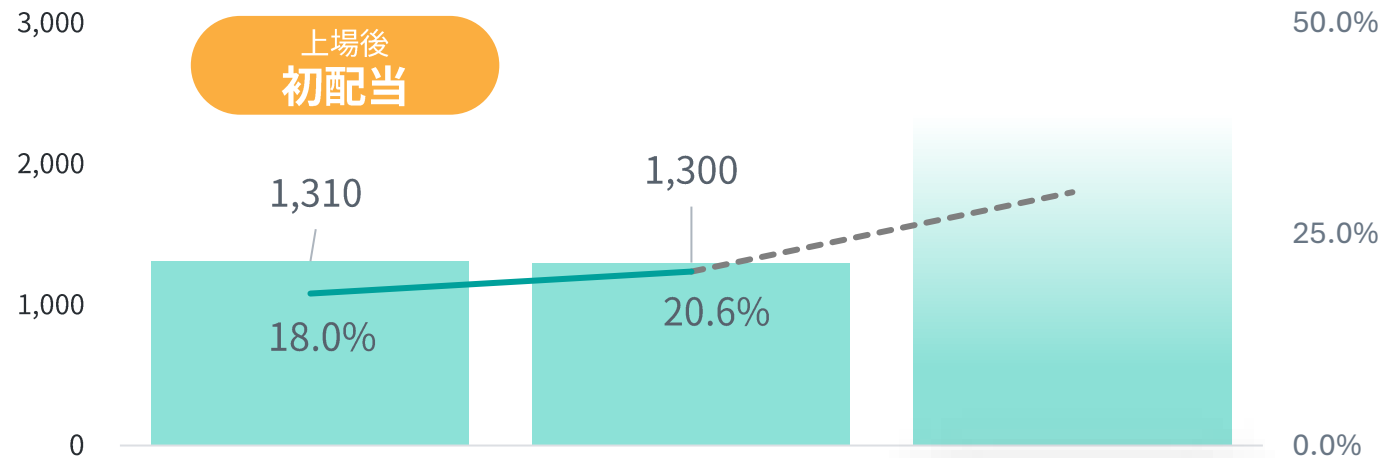
なお、2027年4月期の配当金も1株当たり76円（配当性向20.6%見込み）を予定しており、前期に続き同水準の配当を維持します。

以上

株主還元・配当性向

今期は上場後の**初配当を実施**。業績上方修正に対して更に上振れて着地。今期は配当性向18%

好調な事業環境において、成長投資を通じて中長期的な企業価値の向上を図り、株主価値の最大化にむけて努める



(百万円)	2026年4月期	2027年4月期 (予想)
当期純利益	1,310	1,300
配当性向	18.0%	20.6%
配当金	76円	76円

中長期方針

配当性向は
更に上昇
させる方針

2026年4月期末
1株当たり配当金

76円

上場後初配当を実施
継続的・安定的に
今後も株主還元を計画